



平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年11月10日

上場会社名 株式会社アドバネクス 上場取引所 東
 コード番号 5998 URL http://www.advanex.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)柴野 恒雄
 問合せ先責任者 (役職名)常務取締役最高財務責任者 (氏名)大野 俊也 (TEL) 03-3822-5865
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	10,065	14.7	137	62.7	160	114.0	60	—
29年3月期第2四半期	8,772	△11.6	84	△76.9	74	△78.8	△4	—

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 336百万円 (—%) 29年3月期第2四半期 △943百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
30年3月期第2四半期	円 銭 14.71	円 銭 14.58
29年3月期第2四半期	△1.05	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
30年3月期第2四半期	百万円 19,825	百万円 6,507	% 32.6
29年3月期	18,747	6,298	33.3

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 6,460百万円 29年3月期 6,251百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
29年3月期	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 30.00	円 銭 30.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,000	12.0	400	61.8	380	9.7	240	257.1	58.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

30年3月期2Q	4,153,370株	29年3月期	4,153,370株
30年3月期2Q	74,245株	29年3月期	71,639株
30年3月期2Q	4,080,692株	29年3月期2Q	4,083,382株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等につきましては、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における経済環境は、米国では良好な雇用情勢や企業業績などにより緩やかな景気拡大が続いており、また、欧州では金融緩和や製造業の輸出増加などにより堅調に推移しました。アジアでは中国の不動産投資の制限や環境規制などがありました。東南アジアの消費好調などにより総じて底堅く推移しました。日本では、好調な企業業績や堅調な雇用情勢などから回復基調となりました。

当第2四半期連結累計期間の売上高は、前年同四半期比14.7%増の100億65百万円となり、営業利益は同62.7%増の1億37百万円となりました。経常利益は同114.0%増の1億60百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は60百万円（前年同四半期は4百万円の損失）となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。

[日本]

埼玉工場の設備投資等による固定費増加がありましたが、自動車向けが好調に推移したことなどから、売上高は前年同四半期比2.8%増の38億52百万円、セグメント損失は63百万円（前年同四半期は2億96百万円の損失）となりました。

[米州]

自動車向けが好調に推移したことなどにより売上高は前年同四半期比22.6%増の11億34百万円となりましたが、メキシコ第二工場及びアメリカ第二工場の固定費増加などにより、セグメント損失は1億28百万円（前年同四半期は53百万円の損失）となりました。

[欧州]

医療向けが好調に推移したほか、固定費削減の取組みが奏功したことなどにより売上高は前年同四半期比0.1%増の8億76百万円、セグメント利益は同37.5%増の96百万円となりました。

[アジア]

新たにPT. Yamakou Indonesiaを連結対象としたことと、自動車向け及びOA機器向けが好調だったことなどから売上高は前年同四半期比30.4%増の42億2百万円となりましたが、固定費の増加や本社費用の負担額変更、廃材売却収入の一部回収遅れなどにより、セグメント利益は同33.6%減の2億36百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ10億77百万円増加し、198億25百万円となりました。

資産の部においては、流動資産合計額が6億97百万円増加し116億55百万円となりました。主な理由は、現金及び預金が5億円減少しましたが、売上高増加に伴う受取手形及び売掛金が3億46百万円増加し、有価証券が4億25百万円、たな卸資産が3億28百万円及びその他の流動資産が91百万円増加したことによるものであります。また、固定資産合計額は3億79百万円増加し81億69百万円となりました。有形固定資産が3億94百万円増加したことによるものであります。

負債の部においては、負債合計額は133億17百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億67百万円増加しました。主な理由は、借入金が増加したことによるものであります。

純資産の部においては、純資産合計額が65億7百万円となり、前連結会計年度末に比べて2億9百万円増加しました。主な理由は、円安により為替換算調整勘定が2億34百万円増加したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ1億24百万円増加し、33億86百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により資金が41百万円減少(前年同四半期は2億25百万円の資金増加)しました。

主な収入要因は、税金等調整前四半期純利益1億64百万円、減価償却費による資金留保4億61百万円によるものです。主な支出要因は、売上債権の増加2億77百万円やたな卸資産の増加2億87百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により資金が4億85百万円減少(前年同四半期は7億3百万円の資金減少)しました。

主な支出要因は、当社及びグループ会社における設備投資7億12百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により資金が5億59百万円増加(前年同四半期は4億98百万円の資金増加)しました。

主な収入要因は、借入金による収支6億91百万円であり、支出要因は、配当金の支払額1億26百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の連結業績予想につきましては、平成29年5月11日に公表しました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,906,980	3,406,840
受取手形及び売掛金	4,460,515	4,806,699
有価証券	—	425,187
商品及び製品	1,018,881	1,193,882
仕掛品	684,098	730,922
原材料及び貯蔵品	685,663	792,817
繰延税金資産	1,502	6,470
その他	211,940	303,114
貸倒引当金	△11,957	△10,758
流動資産合計	10,957,625	11,655,175
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,002,744	1,948,127
機械装置及び運搬具(純額)	2,668,042	2,940,812
土地	1,138,787	1,138,252
その他(純額)	580,533	757,396
有形固定資産合計	6,390,107	6,784,588
無形固定資産	350,434	309,428
投資その他の資産	1,049,791	1,075,897
固定資産合計	7,790,333	8,169,913
資産合計	18,747,958	19,825,089
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,635,230	2,715,251
短期借入金	1,372,842	1,651,570
1年内返済予定の長期借入金	1,987,653	2,230,815
未払法人税等	186,747	153,654
賞与引当金	140,071	220,031
製品保証引当金	71,440	77,198
その他	1,051,330	1,065,345
流動負債合計	7,445,315	8,113,868
固定負債		
長期借入金	3,258,507	3,432,602
繰延税金負債	211,925	224,123
環境対策引当金	3,000	3,000
退職給付に係る負債	1,377,513	1,391,011
資産除去債務	39,198	39,337
その他	114,284	113,455
固定負債合計	5,004,429	5,203,530
負債合計	12,449,745	13,317,398

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,000	1,000,000
資本剰余金	256,717	256,717
利益剰余金	5,626,466	5,564,040
自己株式	△122,267	△127,052
株主資本合計	6,760,916	6,693,704
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	103,725	140,071
為替換算調整勘定	△452,099	△217,953
退職給付に係る調整累計額	△161,161	△154,964
その他の包括利益累計額合計	△509,534	△232,846
新株予約権	46,832	46,832
純資産合計	6,298,213	6,507,690
負債純資産合計	18,747,958	19,825,089

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	8,772,448	10,065,789
売上原価	6,585,007	7,714,022
売上総利益	2,187,441	2,351,766
販売費及び一般管理費	2,102,777	2,214,058
営業利益	84,663	137,708
営業外収益		
受取利息	10,558	13,782
受取配当金	4,095	4,431
受取賃貸料	37,752	26,226
その他	14,865	31,406
営業外収益合計	67,271	75,846
営業外費用		
支払利息	23,800	25,026
為替差損	39,073	15,628
その他	14,153	12,630
営業外費用合計	77,027	53,285
経常利益	74,907	160,269
特別利益		
固定資産売却益	1,854	7,086
特別利益合計	1,854	7,086
特別損失		
固定資産売却損	371	1,568
固定資産処分損	381	1,164
特別損失合計	752	2,733
税金等調整前四半期純利益	76,009	164,623
法人税、住民税及び事業税	85,336	106,270
法人税等調整額	△5,045	△1,673
法人税等合計	80,291	104,597
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△4,282	60,025
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△4,282	60,025

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△4,282	60,025
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△36,014	36,345
為替換算調整勘定	△954,027	234,146
退職給付に係る調整額	50,488	6,196
その他の包括利益合計	△939,552	276,688
四半期包括利益	△943,835	336,714
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△943,835	336,714

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	76,009	164,623
減価償却費	378,529	461,394
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△86	△883
賞与引当金の増減額(△は減少)	32,901	77,321
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	57,959	20,275
受取利息及び受取配当金	△14,653	△17,892
支払利息	23,800	25,026
為替差損益(△は益)	17,251	2,875
固定資産売却損益(△は益)	△1,483	△5,517
固定資産処分損益(△は益)	381	1,164
売上債権の増減額(△は増加)	△250,145	△277,458
たな卸資産の増減額(△は増加)	△113,337	△287,079
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,539	52,591
その他	47,737	△130,538
小計	253,324	85,901
利息及び配当金の受取額	15,206	20,767
利息の支払額	△26,035	△27,536
法人税等の支払額	△57,826	△153,016
その他	40,431	32,576
営業活動によるキャッシュ・フロー	225,099	△41,307
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△543,487	△712,925
有形固定資産の売却による収入	28,747	12,635
無形固定資産の取得による支出	△6,034	△1,723
無形固定資産の売却による収入	2,413	2,411
投資有価証券の取得による支出	△10,127	△8,584
定期預金の預入による支出	△174,880	△882
定期預金の払戻による収入	—	206,127
その他	△558	17,731
投資活動によるキャッシュ・フロー	△703,927	△485,211
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	189,646	271,697
長期借入れによる収入	1,250,000	1,550,000
長期借入金の返済による支出	△795,351	△1,130,434
自己株式の増減額(△は増加)	△1,829	△4,785
配当金の支払額	△141,923	△126,003
その他	△2,122	△995
財務活動によるキャッシュ・フロー	498,420	559,479
現金及び現金同等物に係る換算差額	△328,212	91,640
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△308,619	124,601
現金及び現金同等物の期首残高	2,669,998	3,261,773
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,361,378	3,386,375

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	米州	欧州	アジア	合計
売上高					
外部顧客への売上高	3,747,208	925,478	875,967	3,223,793	8,772,448
セグメント間の内部売上高 又は振替高	187,779	79	28,838	90,907	307,605
計	3,934,988	925,558	904,806	3,314,701	9,080,053
セグメント利益又は セグメント損失(△)	△296,532	△53,904	70,154	356,513	76,231

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	76,231
セグメント間取引消去	8,432
四半期連結損益計算書の営業利益	84,663

II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	米州	欧州	アジア	合計
売上高					
外部顧客への売上高	3,852,032	1,134,263	876,902	4,202,590	10,065,789
セグメント間の内部売上高 又は振替高	409,788	292	35,960	94,718	540,759
計	4,261,821	1,134,555	912,862	4,297,309	10,606,548
セグメント利益又は セグメント損失(△)	△63,582	△128,808	96,467	236,822	140,899

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	140,899
セグメント間取引消去	△3,191
四半期連結損益計算書の営業利益	137,708